検証意見書

2025 年 7 月 18 日 意見書番号: SGS25/039

ペプチドリーム株式会社 神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-23 代表取締役社長 CEO リード・パトリック 様



検証目的

SGSジャパン株式会社(以下、当社)は、ペプチドリーム株式会社(以下、組織)からの依頼に基づき、組織が作成した検証対象(以下、GHG等に関するステートメント)について、検証基準(ISO14064-3:2019及び当社の検証手順)に基づいて検証を実施した。本検証業務の目的は、組織の対象範囲にかかるGHG等に関するステートメントについて、判断基準に照らし適正に算定・報告されているかを独立の立場から確認し、第三者としての意見を表明することである。GHG等に関するステートメントの作成及び公正な報告の責任は組織にある。

検証節囲

検証対象は、Scope1及び Scope2、Scope3、取水量・排水量である。 対象期間は 2024 年 1 月 1 日~2024 年 12 月 31 日である。 詳細な検証対象範囲は別紙参照。

検証手順

本検証業務は、検証基準に則り、限定的保証水準にて次の手続きを実施した。

- 算定体制の検証:検証対象の測定・集計・算定・報告方法に関する質問、及び関連資料の閲覧
- 定量的データの検証: PDRファーマ(株) 千葉事業場及びペプチドリーム本社の現地検証及び証憑突合、本社でのその他検証対象範囲に対する分析的手続及び質問

判断基準は、温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (Ver. 6.0)、GHG プロトコル、サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン (Ver. 2.7)、サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース (Ver. 3.5)、IDEA (v2.3)及び組織が定めた手順を用いた。

結論

前述の要領に基づいて実施した検証手続の範囲において、組織のGHG等に関するステートメントが、判断基準に従って、算定及び報告されていないと認められる重要な事項は発見されなかった。なお、当社は、組織から独立しており、公平性を損なう可能性や利害の抵触はない。

SGSジャパン株式会社

神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I ビジネス アシュアランス 認証・認定統括責任者 竹内 裕二

証・認定統括責任者

1/2

本書面は、SGSジャパン株式会社によってwww.sgs.com/terms_and_conditions.htmで参照することができる「認証サービスの一般条件」に従って発行されたものであり、「認証サービスの一般条件」に規定されている責任の制限と補償に関する条項および管轄に関する条項等に従います。この書面に記載された内容は検証を行った時点におけるまた適用される場合は組織の指示の範囲内における確認内容を示しています。組織およびこの書面に関するSGSジャパン株式会社の責務は取引文書におけるすべての権利および義務の遂行から、免除させるものではありません。本書面の内容または休栽について、許可なく偽造、変造または改ざんすることは違法であり違反した場合には法令に基づくあらゆる範囲において罰せられる可能性があります。



別紙

2025 年 7 月 18 日 意見書番号: SGS25/039

検証対象範囲の詳細

給訂	E対象	検証範囲	GHG等に関するステートメント
1	Scope1,2(エネルギー起源	連結対象範囲	Scope1
-	CO ₂)	ZEARAN AVECE	ペプチドリーム㈱: 0 t- CO ₂
			PDRファーマ(株): 3,271 t- CO ₂
			計 3,271 t- CO ₂
			Scope2
			マーケット基準
			ペプチドリーム㈱: 0 t- CO2
			PDRファーマ㈱: 6,898 t- CO ₂
			計 6,898 t- CO ₂
			ロケーション基準
			ペプチドリーム㈱: 1,690 t- CO ₂
			PDRファーマ㈱: 8,000 t- CO ₂
		/	計 9,689 t- CO ₂
2	Scope 3(カテゴリー1, 2, 3,	連結対象範囲	カテゴリー1:65,506 t- CO2
	6, 7, 11, 12, 15)	8	カテゴリー2: 7,408 t- CO2
			カテゴリー3: 3,589 t- CO2
		(X	カテゴリー6: 95 t- CO ₂
			カテゴリー7: 227 t- CO ₂
			カテゴリー11: 38 t- CO ₂
			カテゴリー12: 18 t- CO ₂
			カテゴリー15 : 277 t- CO ₂
3	Scope 3(カテゴリー4)	ペプチドリーム㈱における出荷物	23,006 t- CO ₂
		流及びPDRファーマ㈱の主要製	
		品における出荷物流	
4	Scope 3 (カテゴリー5)	ペプチドリーム(株)及び PDR ファ	296 t- CO ₂
		ーマ(株)4 拠点の計 5 拠点	
		※非生産拠点7拠点を含まない	
5	Scope 3 (カテゴリー14)	連結対象範囲	0 t- CO ₂
6	取水量及び排水量	※該当活動なし ペプチドリーム㈱及び PDR ファ	取水量
٥	以小里以いが工	ヘノテトリーム㈱及い PDR ノテ 一マ㈱3 拠点の計 4 拠点	収水重 ペプチドリーム㈱: 5,516 m³
		※非生産拠点8拠点を含まない	PDRファーマ㈱: 70,123 m ³
		次介工)生拠点の拠点を占まない	PDRファーマ(柄): 70,123 III ^o 計 75,639 m ³
			排水量
			が小里 ペプチドリーム㈱ : 5,516 m³
			PDRファーマ㈱: 25,927 m ³
			計 31,443 m ³
L			п (31,443 III°